

大学卒業と同時にピアニストとして活動を始めて、30年。  
訪れた土地、出逢った人々、楽しかったこと、苦しかったこと…  
数えきれない思い出を振り返ると、こみ上げて来るものがあります。  
ピアニストとして生きて来たのではなく、生かされて来た、と思っています。  
今は、あらゆる形で支え続けて来てくださった方々への感謝の想いしかありません。

ピアニズムを代表するひとり、リストは、  
学生時代よりずっと寄り添ってくれて来た作曲家です。  
小学生の時にカーネギーホールで聴いたラザール・ベルマンに衝撃を受けてから、  
デビューアルバムも迷わず「巡礼の年第2年イタリア」に。以後、あらゆる大事な場面で、  
必ずしも自分の意志だけに限らず演奏して来た、縁を感じます。  
人生も後半に入った今、シンプルに音楽にだけ向き合いたいという思いを強くしている中、  
改めて「巡礼の年」全曲に取り組むことにしました。  
1年スイス、2年イタリアは、若かりしリストの情熱に溢れている作品ですが、  
情熱とは、年を重ねるとともに更に強くなっていくものだと感じています。  
敬愛する神津カンナさんをお迎えして、お話しを交えながら、  
巡礼の旅にお伴して頂けましたら幸いです。

## 三船優子



### 巡礼の年〈第1年 スイス〉

- 第1番「ウィリアム・テルの聖堂」*“La chapelle de Guillaume Tell”*  
第2番「ワレンシュタットの湖で」*“Au lac de Wallenstadt”*  
第3番「牧歌」(パストラル) *“Pastorale”*  
第4番「泉のほとり」*“Au bord d'une source”*  
第5番「夕立」*“Orage”*  
第6番「オーベルマンの谷」*“Vallee d'Obermann”*  
第7番「牧歌」(エグロージュ) *“Eglogue”*  
第8番「郷愁」*“Le mal du pays”*  
第9番「ジュネーヴの鐘」*“Les cloches de Geneve”*

### 巡礼の年〈第2年 イタリア〉

- 第1番「婚礼」*“Sposalizio”*  
第2番「物思いに沈む人」*“Il pensieroso”*  
第3番「サルヴァトーレ・ローザのカンツォネッタ」  
*“Canzonetta del Salvatore Rosa”*  
第4番「ペトラルカのソネット 第47番」  
第5番「ペトラルカのソネット 第104番」  
第6番「ペトラルカのソネット 第123番」  
第7番「ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲」  
*“Apres une lecture du Dance-Fantasia quasi sonata”*

## 三船優子 (ピアノ) Yuko Mifune (piano)

幼少期をNYで過ごし、市原光子、ジェローム・ローエンターに師事。帰国後、井口秋子、奥村洋子、安川加寿子に師事。桐朋学園大学在学中、第57回日本音楽コンクール第1位。同大学を首席卒業後、文化庁派遣研修員としてジュリアード音楽院へ留学、マーティン・キャンニンに師事。91年にアメリカデビューを果たし、LATimesにて絶賛、クラシックラジオ局 WQXRにて全米放送、高評を得る。同年フリーナ・アワーバック国際ピアノコンクール、ジュリアードソリストオーディションで優勝、卒業記念コンサートをソリストとして飾る。帰国後は、リサイタルはもとより国内外の主要オーケストラとも共演を重ねる。モスクワ交響楽団、パリ・ギャルド・レピュブリケーヌ吹奏楽団等との日本ツアーをはじめ、内外数々の主要オーケストラと共演。ラジオのパーソナリティ、また6年間に亘りNHK-BS「週刊ブックレビュー」の司会を務めるなど、メディアでも活躍。これまでにアルバムも多数発表、いずれも特選盤となる。DVD付きピアノ教則本の監修をはじめ、幼児教育にも録音やワークショップ等で積極的に活動。異ジャンルのアーティストとのコラボレーションも多数行なう。2014年よりドラマ・パーカッションの堀越彰と「最小にして最大のオーケストラ」と称するクラシックユニットOBSESSIONで新境地を開き、レコーディング、海外公演、アウトリーチなどで新たなファン層を広げる。パロッドから現代作品まで幅広いレパートリーをもち、シャープなタッチからは、気品と色彩感にあふれた音色が放たれる。華のあるダイナミックな演奏で聴衆を魅了しつづける。日本を代表するピアニストのひとりである。京都市立芸術大学非常勤講師。

## 神津カンナ (ナレーション) Kanna Kozu

作曲家の神津善行、女優の中村メイコの長女として東京に生まれる。東洋英和女学院にて、幼稚園から高等部まで学び、その後、渡米。アメリカのサラ・ローレンス・カレッジにおいて、演劇を学ぶ。帰国後第一作の「親離れするとき読む本」は、体験的家族論として注目され、ベストセラーとなる。以後、執筆活動の他、テレビ、ラジオの出演、講演、また、公的機関や民間団体の審議委員なども数多く務めて積極的に活動。さまざまな分野をクロスオーバーさせて問題提起する、その発言や文章は、豊かな感性と冷静な視点に支えられ、幅広い層から支持されている。

### 特別割引チケットのお知らせ

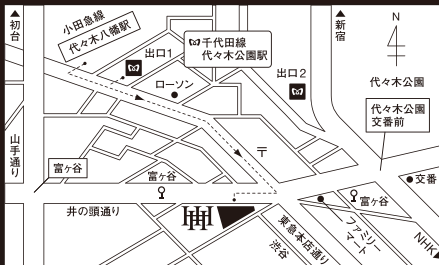
WEB ジャパン・アーツびあび  
ジャパン・アーツびあコールセンターで受付

- ◎学生席(半額) ※社会人学生を除く公演当日25歳までの学生が対象です。公演当日入口または窓口にて学生証を拝見させていただきます。(学生証が無い場合は一般料金との差額を頂戴いたします。ジャパン・アーツ夢倶楽部会員の方で学生の方も、学生席は上記の価格です。)
- ◎シニア・チケット=65歳以上の方は会員料金でお求めいただけます。
- ◎車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引になります。(ジャパン・アーツびあコールセンターのみで受付)

### 〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ〉

- ①やむを得ない事情により、曲目・曲順等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合も再発行できません。紛失等には十分ご注意下さい。
- ④演奏中は入場できません。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮下さい。なお就学児以上の方もご入場には1人1枚チケットが必要です。
- ⑥全指定席です。指定の座席にて鑑賞下さい。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様の迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。

Twitterでフォローする @japan\_arts



## HAKUJU HALL

〒151-0063 東京都渋谷区宮ヶ谷1-37-5

※ホールに駐車場はございません。近隣の駐車場をご利用ください。

電車 代々木公園駅(千代田線) 出口1、  
代々木八幡駅(小田急線) 南口より徒歩5分

京王バス 「宮ヶ谷」停留所下車徒歩1分  
渋谷駅西口バスターミナルより10分  
渋谷61(初台駅行) 渋谷63(中野行) 渋谷64(中野行)  
渋谷66(阿佐ヶ谷行) 渋谷69(笹塚循環)